



身近な自然資本の活用に関する意見交換会

地域で広げる自然共生サイト 支援者意見交換会

2026年1月26日 月 13:30-15:30
13:15受付開始

会場

川の駅はちけんや ステーション 8

(大阪市中央区北浜東 1-2 B1F) 京阪電車・OsakaMetro 谷町線「天満橋駅」17 番出口 徒歩 3 分

「地域生物多様性増進活動支援センター」をはじめ、自治体、NPO、企業など、多様な主体による自然共生サイト認定に向けた支援機能が今、求められています。しかし、「申請支援の方法」「生物調査への対応」「共生サイト認定地のネットワーク化」など、支援の現場には様々な課題があります。本意見交換会では、独立行政法人環境再生保全機構や環境省、きょうと生物多様性センター等から支援事例を共有。さらに、支援者同士で具体的な対応策を意見交換し、課題の解決を図ります。この機会に連携を強化し、近畿地方で自然共生サイトの認定をさらに加速させていきましょう！

対象

自然共生サイトの申請支援や
相談対応、ネットワーキング等
を実施している方（又は実施予定の方）

- ・地域生物多様性増進活動支援センター／地域連携保全活動支援センター
- ・自然共生サイトや公園の維持管理等を所管する府県・市町村担当者
- ・申請支援、サイト候補地開拓、ネットワーキング等を担っている NPO、企業等

定員

30 名
(申込先着順)

申込



下記 URL または、
左の QR コード
参加申込フォームから
お申込みください。

申込〆切：2026 年 1 月 22 日（木）
<https://forms.gle/TYMGKGbPyj6N8siP9>

事例紹介

◎独立行政法人 環境再生保全機構

自然共生部

「認定の秘訣は？」

事例で学ぶ支援のポイント」

◎環境省近畿地方環境事務所

国立公園課地域生物多様性増進室
自然環境調整専門官

「自然共生サイトを広げる方向性」

◎滋賀県

琵琶湖環境部自然環境保全課
生物多様性戦略推進室

「しがネイチャーポジティブネットワークの取組」

◎きょうと生物多様性センター

「自然共生サイト支援の現場から
～相談の傾向と求められる役割」

◎けいはんな記念公園

けいはんな記念公園管理事務所景観演出部

「自社の認定実績を生かした支援の手法」

プログラム

○ 13:30 開会

○ 13:35 事例紹介

- ・環境再生保全機構
- ・滋賀県
- ・きょうと生物多様性センター
- ・けいはんな記念公園
- ・環境省近畿地方環境事務所

○ 15:00 参加者意見交換

近畿で自然共生サイトを増やしていくために各地でどのようなことができそうか、講師も交えて意見交換を行います。

○ 15:30 閉会

主催
お問合せ

きんき環境館

きんき環境館は、環境省と民間団体が
協働運営する中間支援拠点です



TEL

06-6940-2001

MAIL

office@kankyokan.jp